

鹿児島県の海況と浮魚類漁況の予報

平成14年7月
鹿児島県水産試験場

【平成14年度第2四半期(平成14年7月～9月)の3ヶ月予報】

この度、最近の漁海況の動向をもとに、次のような予報を作成しましたので、参考にしてください。

【海況】

平成14年度第2四半期のみとおし

1. 黒潮の流路

黒潮北縁域(佐多岬～笠利埼間)は、屋久島の南付近での変動(離岸傾向)で推移するでしょう。

(根拠)

黒潮北縁域の変動は、過去の変動傾向から予測を行いました。近年では、7月～9月は屋久島の南付近で変動する傾向にあり、一時的に大きく離接岸変動することがあります。

2. 本県海域の水温

表面水温は、黒潮流域、県本土沿岸域及び奄美海域では“平年並み”で推移するでしょう。

(根拠)

(1) 黒潮流域は、現在の海況から予測しました。

(2) 県本土沿岸域及び奄美海域は、鹿児島地方气象台6月発表の「九州南部地方3ヶ月予報」、3月発表「九州南部地方暖候期予報」及び現在の海況から予測しました。

平成14年度第1四半期の海況概況

1. 黒潮北縁域の経過

黒潮北縁域(佐多岬～笠利埼間)は、4月上旬は、平瀬付近に離岸していましたが、中旬以降接岸し始め、5月下旬までほぼ継続して竹島付近に接岸していましたが、特に、5月中旬は佐多岬付近まで接岸しました。6月上旬からは中之島付近まで急に離岸し、中旬・下旬は平瀬付近～中之島付近で変動しました。

2. 本県海域の水温

『全海域で、高め傾向で推移しました。』

(1) 黒潮流域(黒潮流域の最高値)

4月上旬～6月中旬までは“平年並み”～“かなり高め”で推移しましたが、6月下旬は“やや低め”でした。

(2) 薩南沿岸域(代表点:竹島)

4月上・中旬は“平年並み”～“かなり低め”でしたが、4月下旬～5月下旬は高め傾向となり、特に5月上・中旬は“著しく高め”で推移しました。6月上旬からは“平年並み”でした。

(3) 西薩沿岸域(代表点:甌海峡中央)

4月は“やや低め”～“平年並み”でしたが、5月以降高め傾向となり、特に5月中旬～6月中旬は“著しく高め”で推移しました。6月下旬は“平年並み”でした。

(4) 奄美海域(代表点:与路島)

4月上旬は“やや低め”でしたが、4月中旬以降“平年並み”～“かなり高め”で推移しました。特に、5月中旬・6月中旬は“かなり高め”でした。

(5) 鹿児島湾(代表点:谷山沖)

4月は“やや高め”～“やや低め”に変動しましたが、5月上旬～6月上旬は“やや高め”で推移しました。6月中旬は一時的に“平年並み”でしたが、下旬は“やや低め”でした。

<参考>

鹿児島大学水産学部 海洋資源環境教育研究センター(南星丸)による鹿児島湾内の水温観測は、以下のようになりました。

(1) 鹿児島湾奥

4月17日の観測では、水深10mは17.1でした。

(2) 鹿児島湾口

4月16日の観測では、水深10mは18.1でした。